

7zip は使い勝手良くコマンドでも使える。

## 準備

### Windows の場合

7zip portable がオススメ。

### Linux の場合

```
yum install p7zip
```

とか。

## 使い方

### 圧縮

```
7zip a test.7z test.txt testdir
```

a は add の意味。

ディレクトリを指定する場合、サブディレクトリも含めて全てアーカイブされる。

### タイプ

アーカイブの際に zip や 7zip などアーカイブの種類を指定できる。

アーカイブの種類は、-t オプションを指定する。

指定しない場合は、出力先のアーカイブの拡張子によって決まる。

```
7zip a test.zip hoge
```

は zip 形式になる。アーカイブの種類を確認するには

```
7zip l test.zip
```

で確認できる。

### 相対パスと絶対パス

アーカイブ内に絶対パスを入れることはできない。

絶対パスを指定すると指定したパスをルートとしてアーカイブする。

相対パスを指定すると指定したパスの構成のままアーカイブする。

```
[home]
|-temp <- 作業ディレクトリ
  |- test2
    |-test3
      |- hoge.txt
```

がある場合、

```

7zip a test.7z test2
7zip l test.7z
  Date      Time      Attr          Size  Compressed  Name
-----
2014-01-07 19:53:32 ....A          2       7  test2/test3/hoge.txt
2014-01-07 19:53:32 D....          0       0  test2/test3
2014-01-07 19:50:27 D....          0       0  test2
-----

```

```

7zip a test.7z test2/test3/
7zip l test.7z
  Date      Time      Attr          Size  Compressed  Name
-----
2014-01-07 19:53:32 ....A          2       7  test2/test3/hoge.txt
2014-01-07 19:53:32 D....          0       0  test2/test3
-----

```

```

7zip a test.7z /temp/test2/test3/
7zip l test.7z
  Date      Time      Attr          Size  Compressed  Name
-----
2014-01-07 19:53:32 ....A          2       7  test3/hoge.txt
2014-01-07 19:53:32 D....          0       0  test3
-----

```

## 中身の確認

```
7zip l test.7z
```

でアーカイブの中身を確認できる。

## 解凍

```
7zip x test.7z
```

解凍先を指定する場合は

```
7zip x test -o outdir
```

ディレクトリ構成を無視して解凍する

```
7zip e test.7z
```

全て同じディレクトリに解凍される